

シリーズ  
ご存知ですか

# 2023年（令和4年分）の 確定申告に取り組みましょう

◆「公的年金実質0・6%目減り」高齢者生活苦さらに！」「物価高騰が生活直撃。なのに11年金最大0・6%削減」等と新聞各紙が報道しています。こんな時こそ「確定申告」に取り組み、還付を受けるようにしましょう！。

## ◆2023年（令和5年）の 確定申告 期間

- ・令和5年2月16日（木）～3月15日（水）まで。
- ・（還付申告書は、2月16日以前でも提出できます。）

## ◆確定申告が必要な方

- ・公的年金等の雑所得のみの方
- ・公的年金等の雑所得の金額から所得控除を差し引くと残額があること。

## ◆年金所得に関わる確定申告不要制度

- ①公的年金等の収入金額が400万円以下。
- ②公的年金等に係る雑所得以外の所得金額が20万円以下。

## ◆「確定申告書」の一本化

・今年から「確定申告書」はAとBの

区分がなくなり、新しい申告書に一本化されました。

## ◆確定申告をすれば税金が 還付される方

- ・年金所得者で確定申告の必要がない方が還付申告をする場合は、その他の各種の所得も申告が必要です。
- ・所得が公的年金等の雑所得のみの方「生命保険料控除」「地震保険料控除」「医療費控除」「寄付金控除」「障害者控除」「特別障害者控除」等を受けられる場合。
- ・各税務署で配布している令和4年分「所得税及び復興特別所得税の確定申告の手引き」を入手し確定申告作成に役立てましょう。

※マイナンバー記入しなくても受理されます。



くらしの  
相談センター  
小山 武

## 相談事例 (その209)

一人暮らしの高齢者（友人）には週に一度ぐらい声掛けを！

11月に日進町のMさん、今年1月池田1丁目のSさん、池田2丁目のWさん、下並木のOさんと幸区のKさんと相次いで孤独死で発見される事態が起きています。一人暮らしの友人には、週に1回ぐらい声掛けを心がけましょう。

川崎市では安否確認の電話登録しておく毎日電話がかかってくる福祉電話制度があ

りました。3年前に制度が廃止になりました。

また福祉住宅には12時間以上トイレのドアが開かない時に契約している警備会社の警備員が駆け付ける制度がありますがこれを増やす計画はありません。

これに代わって地域包括支援センターで申し込む一人暮らしの安否確認として、携帯型ペンダントと自宅設置型緊急通報システムがあります。何れも異常が発生したらボタンを押すと警備員が駆け付け

るものです。

また川崎市として地域まもりネットワークとして新聞店やヤクルトなどに依頼して、何日も新聞が溜まっているなど異常を発見したら区役所に連絡する方式もあります。

更に社会福祉協議会が「未来あんしんサポート事業」として、市内在住の高齢者で支援を受けられる親族がなく生前の定期確認を含め逝去後の葬儀・埋葬、各種届出及び遺言執行等の就活支援を希望する方に対して本会と契約によって、人生の最後を安心して過ごせるよう支援する事業で、入会金は2万円、年会費9,600円、葬儀・埋葬の費用として預託金30万円が必要です。

いずれにしても自分はまだまだ大丈夫と、思っている人がたくさんいます。「備えあれば憂いなし」の諺どおり、遺言書等早め早めの対策をお勧めします。

## ミヒヤエル・エンデ 「モモ」を読みました (岩波少年文庫)

以前から気になっていたのですが「NHKの名著の紹介の番組でも取り上げられていたからきつ」といいと思うよ」とうっかり知人にすすめた手前、急ぎよ正月休みに2日ほど時間を割いて読んで見ました。五、六年生からとカバーにあったので軽い感じで読み始めたのですが3・4頁読み進めると訳があまりに良く感じたので訳者を見てみますと大島かおりさんとあって、他の訳者に女性哲学者のハンナ・アーレントの著書などがあるほどの方、卓越した知性・力量は読後に読んだ訳者のあとがきでも再認識できました。

時間の話です。灰色の男たちができてきてモモが立ち向かいます。モモの奮闘にきつと誰しも応援する気持ちになるでしょう。あまり書くとネタバレになります。

「灰色の男たち」ってなんでしよう、お読みになったらぜひ考えてみてください。

ミヒヤエル・エンデ（1929～1995）の父は画家のエドガー・エンデ、妻は「はてしない物語」の訳者・佐藤真理子さん。2度の来日があり、日本が大好きだったそうです。

近代書房 山本豊彦さん

# くらしの相談センター だより

所長 宮原春夫 2023年2月 第233号

発行：くらしの相談センター  
〒210-0005 川崎市川崎区東田町10-36 電話&FAX 044-246-6823  
E-Mail h-miyahara@siren.ocn.ne.jp (HP) http://kurasino-soudan.jimdo.com/

## 読者の ひろば

## 絵手紙

新婦人川崎南支部

桜井清子さん(藤崎在住)



~~~~~

迷ったとき、困ったとき、くらしの相談センターへ（無料です）

1月の相談内容と件数  
(12月21日～1月20日に受けたもの)

| 相談内容                  | 件数   |        |
|-----------------------|------|--------|
|                       | 当月   | 1-1月合計 |
| 住宅問題                  | 3    | 3      |
| 生活保護                  | 0    | 0      |
| 身障者問題                 | 0    | 0      |
| 就職・仕事                 | 0    | 0      |
| 医療・病院                 | 0    | 0      |
| 市への要求                 | 1    | 1      |
| 多重債務                  | 0    | 0      |
| 架空請求                  | 0    | 0      |
| 税金・年金                 | 1    | 1      |
| 交通事故                  | 0    | 0      |
| 子供問題                  | 0    | 0      |
| 離婚問題                  | 0    | 0      |
| 弁護士等の相談               | 1    | 1      |
| 不動産問題                 | 0    | 0      |
| 後見・相続                 | 1    | 1      |
| その他                   | 5    | 5      |
| 合計                    | 12   | 12     |
| 開設からの総合計<br>(2003年9月) | 7910 |        |



ザ・のんべーずの  
25周年コンサートが  
1/29(日)本町1丁目の黒江ビルで  
開かれました。  
会場いっぱいの80数名の観客で  
3時間の公演があったという間にす  
ぎ、皆さん満足してお帰りに  
なりました。

2月の予定  
★無料法律相談日  
2月15日(火)  
午後6時30分より

予約が必要です。  
時間が限られています  
件はまとめて

### 中央地域 境町相談所

日本共産党中央地域  
後援会事務所

「困ったとき・  
迷ったとき」  
ご相談ください。

午後 13時～16時  
(土・日・祭日除く)  
電話 044-233-5812  
所長 片柳すすむ



農家カフェ・  
シエスタ

「コメ作ってメシくえねえ」  
農業から「米」も「エネルギー」も、ともに作り出すことを実践しています。米ばかりでなくみかんも栽培。

「小田原かなごてファーム」です。  
「小田原かなごてファーム」の活動が始まっています。

ロシアのウクライナ侵略で一層明らかになりましたが、化石燃料のほとんど、食料の7割近くを外国に依存している日本、このままでは外国に首根っこを押さえられ生き残れません。

「小田原」かなごてファームを訪ねて

そのお米から日本酒「推奨」も作り、売れなかつたみかんも、絞ってジュースにして売り出し、作った電力をカフェで自家消費し、余剰電力を外部に売電しています。

「小さな選択が社会を変える」と、かなごてファームの2人の若者が紹介されています。

気候危機を語る時、あれもダメこれもダメと考える息苦しく考える人も多くいる中で「かなごてファーム」の実践は夢と希望があつて本当に素晴らしいです。

講演を聞きカフェを訪ね、農業体験にも参加した大勢の人たちの中からその魅力に共感した若者が後継者として育っています。

こうして事業として採算ベースに乗せています。代表の小山田大和さんは、各地でこの実践例を講演して回っており、農家カフェ・シエスタ(小田原市成田287の15)も開いています。

「家族ぐるみ」での付き合ひの歴史  
小田在住 笹岡 敏紀

「思えば、長い付き合いだったな」そう、私が西大島保育園で看護師として働いていた時、佐々木さんの長女(知子さん)、長男(耕一君)が園児だった。それが佐々木さん一家との出会いね」

「空襲警報発令」とメガホンで呼び廻った。面白かったなあ」佐々木和子さんも私も合唱隊の一員だったわ」

「そう言えば、勝男さんが初めての本を出したのは、あなたの勤めていた出版社(明治図書)だったんだわね」

【計報】  
永年にわたり、くらしの相談センター教育問題相談員を務めていただいた佐々木勝男さん(享年七八歳)1月11日逝去されました。お疲れ様でした。合掌

話すれば、切りがないのです。そして、私たちは異口同音に言いました。「もっと、生きて頑張つてほしかったね。このような時代にこそ、勝男さんは大切な人なのだから……」

「30年ほど前ね。京浜協同劇団が『麦の穂のように』(原

作『はだしのゲン』)という芝居をやった時、主役の『ゲン』役は耕一君。戦後の原爆孤児仲間の一人は知子さん。ゲンのお兄さん役は私たちの長男・伸司だった」

「子どもの無限の可能性を引き出す」  
小・中・進学補習  
学習教室 **エチュード**  
生まるちから  
〒210-0834 神奈川県川崎市川崎区大島3丁目32-10  
マック大島コート1階 / Tel&Fax 044-245-5847  
https://echudo.com/

昭和21年創業 **近代書房**  
古書売買 **日本の古本屋** 検索  
☆インターネット販売を始めた☆  
……… 当店の新着情報をごらんください  
☆営業時間 10時～18時 定休日 月木曜日  
川崎市川崎区砂子 2-8-17  
tel 044-222-3482 fax 044-222-8484

株式会社 **川崎中央プランナー**  
since 1990  
不動産売却  
借地 賃貸管理  
〒210-0005  
川崎市川崎区東田町5番地5(市役所前)  
TEL: 044-246-5831  
宅地建物取引業 神奈川県知事(8)第19396号

**石田精米店**  
初めはせぬまてん 美味いのお米  
石田米 5キロ 1,490円  
新編のひかり 5キロ 1,980円  
茨城あきたごま 5キロ 1,790円  
TEL: 044-272-8588  
FAX: 044-272-8875  
お問合わせは、お気軽に!